

Leciono B44

間接疑問文

Mi ne scias, kie li loĝas.

彼がどこに住んでいるか、私は知りません。

★ **ĉu** で始まる疑問文を従属節とする言い方を学びましょう。

Mi ne scias, ĉu la sinjoro parolas Esperante.

その男の人がエスペラントで話すか私は知らない。

Mi volas scii, ĉu la donaco plaĉas al ŝi.

贈り物が彼女の気に入っているか私は知りたい。

★ 疑問詞で始まる疑問文を従属節とする言い方もあります。

Mi ne scias, kie li loĝas.

彼がどこに住んでいるか、私は知らない。

Mi volas scii, kiujn lingvojn la sinjorino parolas.

どの言語をその女の人が話すか私は知りたい。

★ 疑問詞+動詞不定形を目的語とする言い方ができます。

Mi ne scias kion fari.

何をする(べき)かわからない。

Li sciis kiel komenci.

どのように始めるか、彼は知っていた。

練習問題

1. 従属接続詞 **ĉu** や疑問詞を補って、文を完成しましょう。

(1) 彼がその集会に来るか、私はわからない。

Mi ne scias, () li venos al la kunveno.

(2) 彼女が方策を見つけるのに成功したか、私は知りたい。

Mi volas scii, () ŝi sukcesis trovi la rimedon.

(3) コロナウィルス感染者がいつ減少するかわからない。

Mi ne scias, () malmultiĝos la infektitoj de kronviruso.

(4) テーマが何についてなのか私はわかっている。

Mi komprenas, pri () temas.

2. () の動詞を使って文を完成しましょう。

(1) 私は彼が真実を言っているか疑っている。(dubi)

Mi (), ĉu li diras la veron.

(2) その本はエスペラントが何かを説明している。(klarigi)

La libro (), kio estas Esperanto.

(3) 昨日、私が誰に会ったか、言い当ててごらん。(diveni)

(), kiun mi renkontis hieraŭ.

(4) 私はインドネシアにいつ出発するか決めた。(decidi)

Mi (), kiam mi ekiros al Indonezio.

(5) 医者健康のために何をすべきか助言した。(konsili)

La kuracisto () al mi kion fari por mia sano.

infekti 感染させる diveni 推測する、言い当てる decidi 決める
konsili 助言する、忠告する